



データシート | Parallels Remote Application Server

全国展開に向けたセキュリティ強化や業務の効率化・拡充を見据え、Parallels® Remote Application Server の導入で ISO27001 認証取得を実現したライズ綜合法律事務所

組織

弁護士法人ライズ綜合法律事務所 (代表弁護士: 田中 泰雄 氏) が設立されたのは、2011 年 2 月。それからわずか 5 年で大宮、仙台、名古屋、京都、大阪、神戸に加え、新たに横浜にも事務所を展開 (2016 年 10 月 1 日現在)、従業員数は約 100 名を擁する一大組織に成長しました。個人向け業務としては、債務整理や民事再生、過払い金回収などを手がけており、法人向けでは一般債権も含む債権回収業務を全国に広がっています。

課題: 急速な全国展開に耐えうるセキュリティの確保とリスク管理

設立以来、目を見張るペースで事業を拡張してきたライズ綜合法律事務所。その驚異的な成長の原動力となっているのが、積極的に IT を活用する姿勢です。弁護士業界では IT 活用が特に遅れていると言われるだけに、ライズの先進性がひととき目立ちます。

ライズの個人向けサービスは好調ですが、この分野での競争が激しくなっていることから、将来に向けて債権回収業務など法人向け分野の強化を図っています。また、全国規模のネットワークづくりにも注力しています。しかし、ライズが将来計画を策定する中で、ある懸念が生じました。組織の拡大に伴い、人材管理にとどまらず、情報の取り扱いリスクやセキュリティ面での課題が見えてきたのです。

ライズ監査部 部長の坂本 昌慎 氏は、「サーバーのセットアップ一つをとっても、組織の拡大を背景に作業が複雑になり、そのうち業務に支障を来しかねない状況でした」と振り返ります。そこで、代表弁護士の意向により、情報セキュリティマネジメントシステム認証である ISO27001 の取得をめざし、システム ソリューション構築や OA 事務機器の販売を手がける株式会社オクムラにプランづくりを依頼しました。最終的に、組織内の情報セキュリティマネジメントシステムの確立・導入、運用・保守・改善を規定した ISO/IEC 27001:2013 の取得を達成しました。

「幅広いデバイスやワークステーションがサポートされている点も、多くの事務所を展開する上で大きな魅力でした。現在の案件数は、月間の取り扱い数として国内トップレベルです。簡単に言えば、このシステムなしではこんな全国展開はできなかったと思います」

— 弁護士法人ライズ綜合法律事務所 監査部 部長 坂本 昌慎 氏

特に債権回収業務を手がけるライズにとって、セキュリティ確保とリスク管理の最適化が不可欠となるだけに、この認証はきわめて重要な証しとなります。例えば、突然の海外出張が必要になった場合、出先でのデータ保護体制まで確立しておかなければならないからです。また、ニーズに合わせてインターフェースを選択したり、多彩なデバイスを利用できたりする自由度の高い環境も必要と感じていました。

ソリューション: 運用の柔軟性を飛躍的に高めた Parallels Remote Application Server

ライズが慎重に検討を重ねた末に選定したのは、インターフェースの選択肢が広く、多彩なデバイスをサポートするなどの柔軟性に優れた「Parallels Remote Application Server (パラレルス リモート アプリケーション サーバー)」でした。同様の Citrix® 社製品と比べて費用対効果が高い点も大きな決め手となりました。また IT マネージャー側で、RDSH や VDI を利用するアプリケーションやデスクトップ

を単一の画面で管理できるのもメリットです。さらに、Parallels クライアントとして、PC、Mac®、Linux®、Android™、iOS®、Windows® Phone、Chromium™ OS 機、加えて Raspberry Pi® といった、シンクライアントなどの幅広いデバイスやワークステーションがサポートされている点も、多くの事務所を展開する上で大きな魅力でした。

ライズのユーザー数は約 120 名。Parallels Remote Application Server について、前出の坂本 氏は次のように説明します。

「とても運用しやすいですね。多くの拠点で運用していく上で、必ずしも常に IT の専門家が常駐できる訳ではありませんから、この使いやすさは重要なメリットです。実際、いったん動き出したら、もうこれで何でもできそうだという感覚になってきました。仮想空間でいろいろなことが実行できる点は、セキュリティの面でも非常に安心感があります」

導入効果：無駄な動きが減り、セキュリティ面でもリスクを抑制

ライズでは、Parallels Remote Application Server の導入後、業務効率が大きく向上しています。休日や週末にどうしても処理しなければならない業務があると、従来は事務所に出向かなければなりませんでした。Parallels Remote Application Server 導入後は、自宅からアクセスして安全に作業をこなせるようになりました。「おかげで大幅な時間節約につながり、自由な時間が持てるようになった」と坂本氏は言います。

また、顧客にサービス内容を説明する場面でも、タブレットを使って情報を分りやすく伝えられるようになりました。さらに、取り扱いに注意を要する情報を顧客に見せる際、メールでの送付はリスクがありますが、スタッフのタブレット画面上で情報を閲覧してもらえば、情報が外部に流出することもなくなります。

Parallels Remote Application Server 導入のもう 1 つのメリットは、全国展開の基盤づくりになった点です。「現在の案件数は、月間の取り扱い数として国内トップレベルです。簡単に言えば、このシステムなしではこんな全国展開はできなかったと思います。代表弁護士も今回のシステム導入を足がかりに、今後は更なる事業展開も考えています」（坂本 氏）。

ライズでは、システム導入を手がけたオクムラの協力の下、今後個人事業の法律事務所を対象に、Parallels Remote Application Server のセットアップまで含めたフランチャイズ型の事業展開も検討しています。そして坂本 氏は、次のように締めくくっています。

「クラウド環境で顧客と情報をリアルタイムに共有できれば、ライズの信用が高まります。組織内で全員が同じシステムを使うことによってリスクの低減にもつながり、業務効率の一層の向上も期待できます」

今後の動きとしては、B2C 分野偏重を脱し、B2B 分野の開拓に力を注ぐ方針を打ち出しています。

(取材協力：株式会社オクムラ)

● ビジネス状況のまとめ

2011 年 2 月の設立からわずか 5 年で全国 7 都市に事務所を展開、従業員数は約 100 名を擁する組織に成長した弁護士法人ライズ総合法律事務所。組織の拡大にともなう情報取り扱いのリスクやセキュリティ面の課題を解決する必要に迫られていました。

● 利点のまとめ

休日や週末に急ぎの業務が発生しても、事務所に出向くことなく自宅から高いセキュリティを確保しながら作業ができる環境が実現しました。全従業員が同じシステムを利用するため、リスクの低減や業務効率の一層の向上につながりました。今後、この経験を生かし、フランチャイズも含めた全国事業展開を推進していく計画です。

PJ-1612CP-1-1000

● ソリューションのまとめ

情報セキュリティマネジメントシステム認証である ISO27001 の取得をめざしてシステム構築を検討した結果、インタフェースの選択肢が広く、多彩なデバイスをサポートするなど柔軟性に優れた Parallels Remote Application Server の導入を決定しました。

お問い合わせ：

詳細は、www.parallels.com/jp/products/ras/ をご覧ください。

parallels.com/jp/contact

© 2016 Parallels International GmbH. All rights reserved.

パラレルズ株式会社 〒107-0052 東京都港区赤坂3-2-2 日総第24ビル5F TEL: 03-6459-1362(代表) FAX: 03-6459-1363 E-mail: cpa-sales@parallels.co.jp

Parallels